



本社事業所

- 本社所在地：和歌山市金谷467-3
- 事業概要：板金プレス加工・製缶加工
- 常時使用する従業員：58名
(2024年7月時点)
- 現在の売上高：15.1億円
(2024年7月期)
- 法人番号：1170002002869
- Web：https://nishikawa-ss.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
西川 忠良

- 私たちは金属加工を通して社会に必要とされ、社会に貢献できる会社作りを目指します。
- 私たちは仕事ができることに感謝し、働く仲間へ感謝し、共に成長することを目指します。
- 私たちは人々の幸せを願い、社会の進歩に貢献できるよう努力します。

当社のメイン事業が所属する製缶加工業界は、職人の手加工に頼る部分が多く、昨今の人手不足や高齢化によって年々対応できる企業が減少しています。また、大型の製品が多く、輸送コストの面などから海外シフトも容易でないため、調達に苦慮される事業者が増加しています。当社は、このような状況を鑑み、工程の自動化・機械化を積極的に推し進めることで短納期対応や大量受注への柔軟な対応を実現して、自社の製缶加工事業を改革、2035年の売上高100億円達成という目標も、単なる夢物語ではなく必ず達成できる現実的な目標として捉え、大きく成長していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、年率平均19.0%程度の成長を目指す。



課題

- 現在、当社では三次元レーザー加工機を1台保有し、多品種かつ高精度な加工に対応していることから引合いは増加の一途を辿っており、慢性的なキャパ不足になっている。
- そのため新規のご依頼をお断りせざるを得ないことも多く受注機会の損失・成長機会の損失が課題となっている。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 第二工場の新設と三次元レーザー加工機の増設により新規の引合いを確実に獲得する。
- 本補助事業では、既存設備の5倍以上の生産能力を有する最新鋭の三次元レーザー加工機を導入することで事業の拡大・成長を一気に加速させる。
- 展示会やビジネスマッチング会にも積極的に参加して営業戦略を強化、多様な業種・新分野の顧客を開拓して事業ポートフォリオを拡大する。

実施体制

- 効率化を更に推し進めるために既存工場/第二工場で製品別・少量⇔大量生産など様々な要求に対応できる量産体制を再構築する。
- 第二工場の新設に伴う新規雇用を含めた人材の再配置と育成を行う。
- これらの実施体制を構築し、着実に運用することで既存製品および新規受注製品を効率良く生産する。